

奈良県感染症情報

平成 28 年 第 18 週(5 月 2 日～ 5 月 8 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.06	(5.38)	↘	↓	→	↑↑
2	A群溶連菌咽頭炎	0.97	(2.00)	↘	↘	↘	↘
3	流行性耳下腺炎	0.91	(1.74)	↘	↓	→	→
4	咽頭結膜熱	0.62	(0.62)	↑	↗	↑↑	↑↑
5	突発性発しん	0.59	(0.76)	→	→	↘	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第 18 週は連休があったため、全体的に患者報告数は少ない状況ですが、咽頭結膜熱は減少しておらず、横ばいとなっています。咽頭結膜熱は、これから夏期にかけて増加する夏の感染症でプールでの水を介して感染することもあることから、プール熱とも呼ばれます。感染経路は、通常は患者からの飛沫感染で、プールでは目の結膜からの感染もあります。感染を予防するには、患者との濃厚な接触を避けること、流行時はうがい・手洗いを励行すること、タオルの共用を避けることなどが大切です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

連休中の診療で、保育園も休みが多く、感染症は減っています。感染性胃腸炎は連休前は保育園児でロタウイルスが多かったが、後は減少している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は減少。
 インフルエンザは終焉。軽い感冒が主。
 夏風邪パターンはまだ少ないがアデノ様の咽頭炎は少し見られる。
 感染性胃腸炎は少しずつ持続。
 流行性耳下腺炎が流行中。A群溶連菌感染症が少し。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 18 週 5 月 2 日 ~ 8 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	13 (0.24)	2 (0.14)	8 (0.57)	1 (0.09)	1 (0.10)	1 (0.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	1 (0.03)				1 (0.17)			
咽頭結膜熱	21 (0.62)	4 (0.44)	3 (0.33)	6 (0.86)	6 (1.00)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	33 (0.97)	7 (0.78)	5 (0.56)	4 (0.57)	16 (2.67)	1 (1.00)		
感染性胃腸炎	138 (4.06)	19 (2.11)	19 (2.11)	36 (5.14)	40 (6.67)	8 (8.00)	16 (8.00)	
水痘	8 (0.24)	3 (0.33)	4 (0.44)		1 (0.17)			
手足口病	1 (0.03)			1 (0.14)				
伝染性紅斑	10 (0.29)	3 (0.33)	1 (0.11)	2 (0.29)	4 (0.67)			
突発性発しん	20 (0.59)	8 (0.89)	3 (0.33)	6 (0.86)	1 (0.17)	1 (1.00)	1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.11)				1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	31 (0.91)	7 (0.78)	6 (0.67)	11 (1.57)	6 (1.00)	1 (1.00)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)						3 (3.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市3、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 18 週のトピックス ❖

特にありません。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1		1				1					3	1						8	7718
	女			1			1								1		1					5	7494
RSウイルス感染症	男		1																			1	144
	女																						1
咽頭結膜熱	男		1	8	4	1	1															15	119
	女			3		1	2															6	108
A群溶連菌咽頭炎	男			4		3	3	1	2	3	1											17	569
	女			2		1		4	1	1	5		1		1							16	516
感染性胃腸炎	男	1	5	13	11	10	5	6	4	4	5	4	5	4	4							81	1835
	女	1	6	7	7	5	3	2	5	3	2	2	3	5	6							57	1633
水痘	男						1	2	1	1	1											5	99
	女									1		1										3	70
手足口病	男				1																	1	5
	女																						4
伝染性紅斑	男		1		1		1	1														5	180
	女					1			1	2	1											5	170
突発性発しん	男		2	7	1																	10	152
	女		2	6	1			1														10	139
百日咳	男																						3
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						3
	女		1			1																2	5
流行性耳下腺炎	男			2		1	2		2	4	5	2	1									19	421
	女		1			2			1	3	3		1	1								12	345
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男																						24
	女																					1	29
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						40
	女		1																			1	42
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		2																			2	51
	女			1																		1	40

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均

